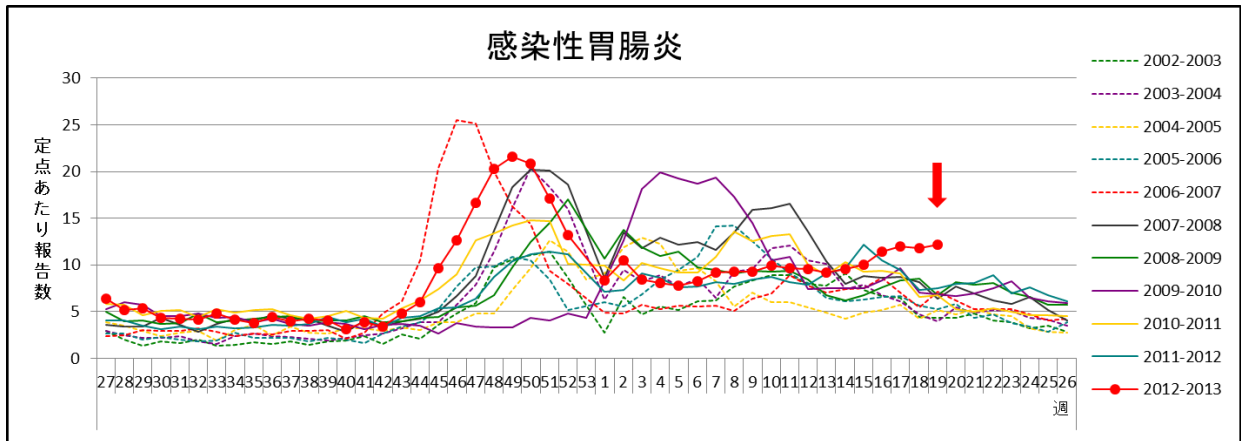


感染性胃腸炎情報 2013 年 第 19 週 (5 月 6 日 ~ 5 月 12 日)

○岡山県内の患者報告数は 655 名 (定点あたり 11.78 →12.13 人) であり、前週とほぼ同数でした。



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

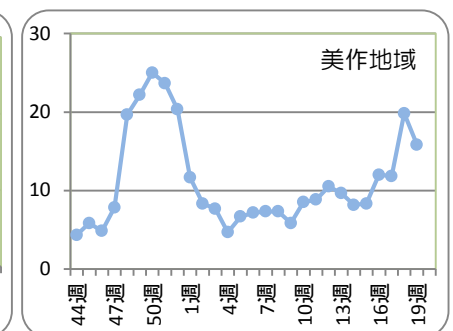
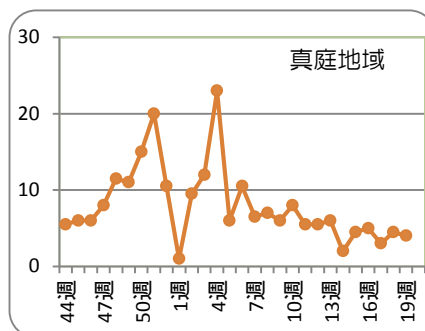
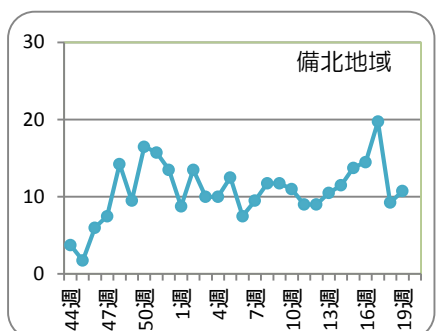
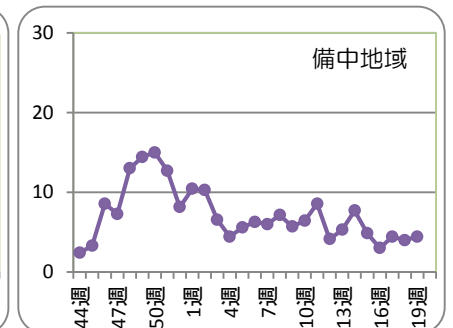
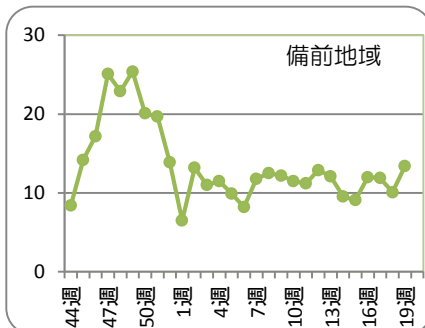
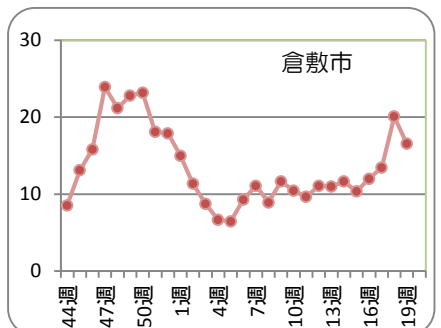
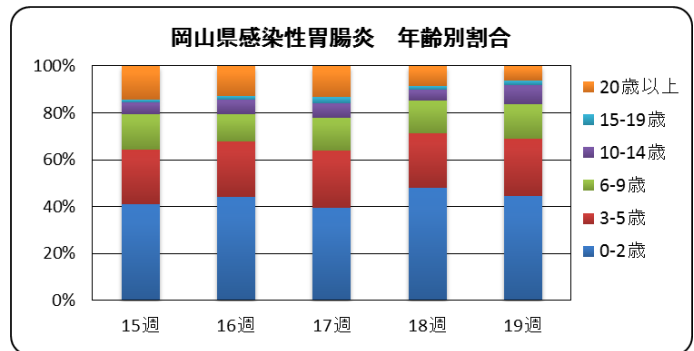
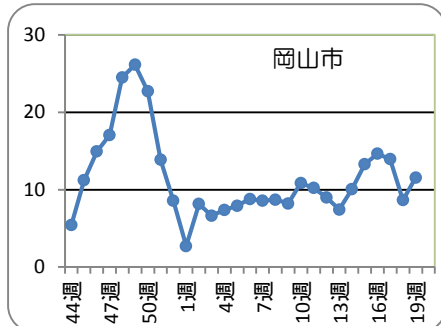
感染性胃腸炎は、655 名 (定点あたり 11.78 →12.13 人) の報告があり(54 定点医療機関報告)、前週とほぼ同数でした。第 16 週以降、過去 10 年の同時期と比較して、最も患者数が多い状態で推移しています。地域別では、倉敷市 (16.55 人)、美作地域 (15.83 人)、備前地域 (13.40 人) の順で定点あたり患者数が多くなっており、倉敷市では、前週から発生レベル 3 が続いています。

年齢別では、0~2 歳が全体の 44% を占め、引き続きこの年齢層の割合が、多くを占めています。

全国集計速報値によると、岡山県の第 18 週の定点あたり患者数 (11.78 人) は、大分県 (16.97 人) に次いで、全国で 2 番目に多くなっています。トイレの後や食事、調理の前には、特にしっかりと石けんと流水で手洗いを行う等、感染予防に努めてください。

例年 3~5 月にかけては、ロタウイルスによる胃腸炎が、0~2 歳の乳幼児を中心に増加するとされています。ノロウイルスに比べ重症度が高いといわれていますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

◆地域別・年齢別発生状況(定点あたり数)

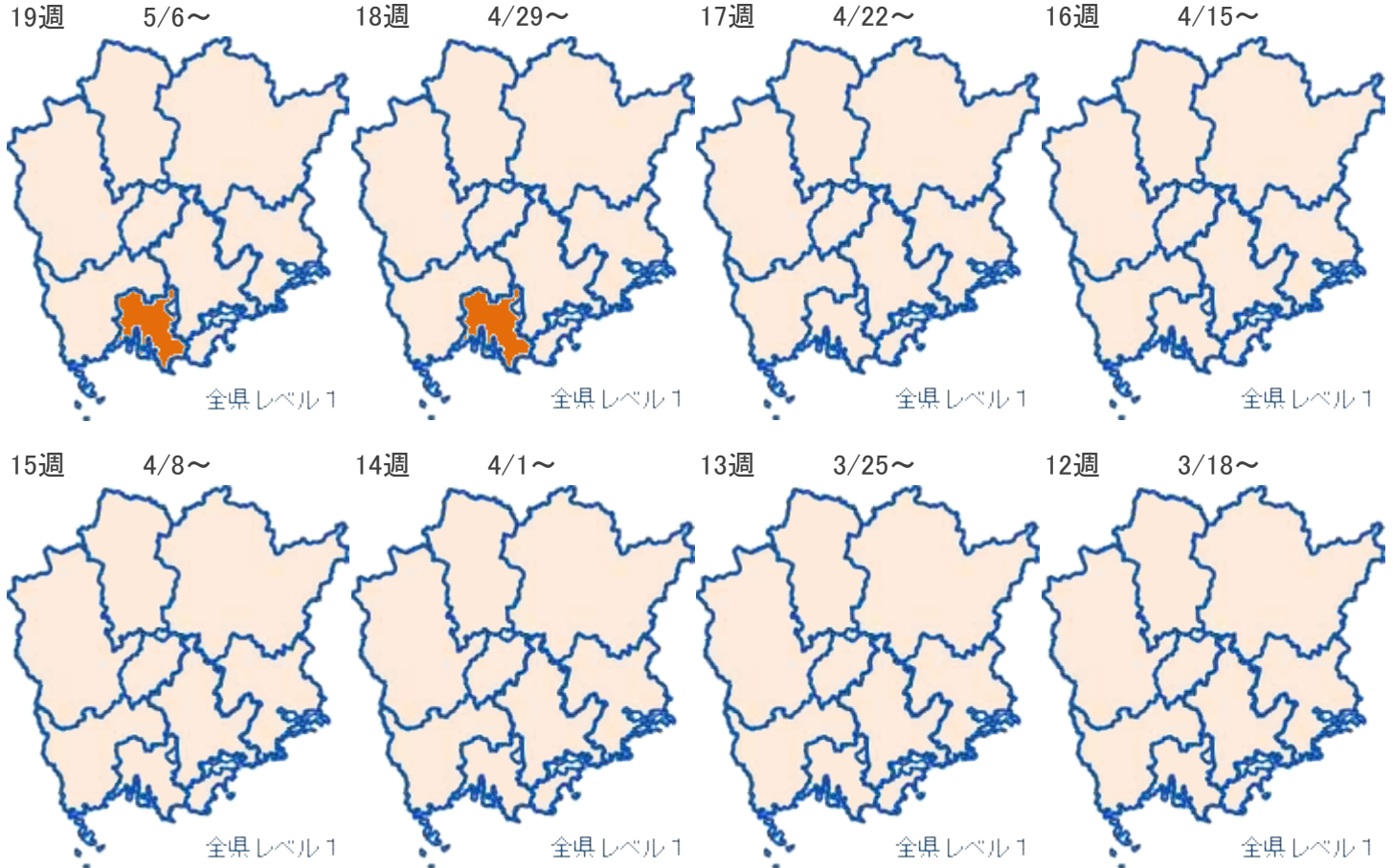




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 19週

2013年5月15日

9:45:06



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。